

# 委員会報告

## 予算常任委員会

委員長 澤本 長俊

### ◆びわ湖源流の郷たかしまの実現を目指した 新年度予算等を審査

今期定例会において当委員会に付託を受けた、平成24年度当初予算に関する議案第31号から議案第41号までの予算案件11件の審査を行ったため3月15・16・19・21日の4日間、予算常任委員会を開催しました。

西川市政4年目の節目となる平成24年度当初予算は、びわ湖源流の郷たかしまの実現を目指した編成がされました。

一般会計当初予算案では対前年比3.7%減、額として10億1千万円減となる259億7千万円となっておりますが、前年度においては病院整備事業に係る大きな予算を要していましたので、実質的には積極的な予算編成

であり、主な新規事業としては、未曾有の甚大な被害となりました東日本大震災をもとに、特に不安が広がっております防災対策として、原子力防災対策事業（地域防災計画「原子力災害対策マニユアル作成等」1、470万円、学校給食放射能測定器購入1、280万円、防災拠点施設整備事業（ヘリポート等整備）3億3、637万円、漁港耐震調査業務270万円、橋梁点検調査業務1、300万円が計上されました。

若者定住関係ではおおいでよ高島・若者マイホーム支援事業1、200万円、産業振興関係では高島木の家推進事業（モテルハウス建築展示）2、000万円、びわ湖たかしまコレクション開催事業550万円、新エネルギー対策として小水力発電推進事業233万円、福祉・保健・医療関係では、介護老人保健施設「陽光の里」改修事業（増床、厨房等改修）3億1、400万円、JRマキノ駅・新旭駅バリアフリー化事業277万円、ごみ対策として環境センター長寿命化計画策定事業2、090万円などが計上されています。

付託を受けました平成24年度当初予算に関する11議案のうち、一般会計予算案に対して、観光施設対策補助金2、240万円を削減する修正案が提出されました。この修正案は、観光関係の事業所において有害鳥獣の侵入により施設が

荒らされ、その経営にも影響を及ぼしている状況は理解はできるが、1企業に対する補助金としては、公益性・公共性の観点から疑義を感じたため、この事業の執行について再考を求めたものであります。

付託を受けました委員会修正案を含む平成24年度当初予算に関する11議案は、採決の結果、全て「可決すべきもの」と決定しました。

また3月21日には、付託を受けました平成23年度一般会計予算を含む7会計の補正予算の審査を行いました。

主な歳出予算については、今津東小学校大規模改造事業2億4、170万円などが計上されています。

付託を受けました平成23年度一般会計予算を含む7会計の補正予算は採決の結果、全て「可決すべきもの」と決定しました。

## 平成24年度 当初予算一覧表

会計区分	平成24年度当初予算額	前年度比較	
一般会計	259億7,000万円	△10億1,000万円	
特別会計	国民健康保険特別会計(事業勘定)	59億3,000万円	2億7,700万円
	(直診勘定)	8,290万円	230万円
	後期高齢者医療事業特別会計	4億9,550万円	5,900万円
	農林業集落排水事業特別会計	5億6,430万円	△170万円
	下水道事業特別会計	23億1,800万円	△2,800万円
	熱供給事業特別会計	600万円	△30万円
	土地取得特別会計【廃止】	0万円	△2,607万円
	介護保険事業特別会計	45億1,600万円	4億3,200万円
	訪問看護ステーション事業特別会計	7,840万円	240万円
	事業会計		
水道事業会計	13億4,177万円	△7,425万円	
病院事業会計	66億5,400万円	△25億1,658万円	
介護老人保健施設事業会計	6億5,916万円	3億1,019万円	
<b>予算総額</b>	<b>486億1,604万円</b>	<b>△25億7,401万円</b>	

※土地取得特別会計は平成23年度で廃止

## 総務常任委員会

委員長 梅村 彦一

### ◆高島市債権の管理に関する条例案について ほか16議案の審査

今期定例会において、当委員会が付託を受けた議決案件6件と条例案件1件の審査を行うため、2月29日に総務常任委員会を開催しました。

議案第3号、議案第4号の「高島市辺地総合整備計画の策定につき議決を求めることについて」の2件は、「椋川・途中谷・天増川・杉山辺地」において杉山地区飲料水供給

施設改良事業の計画を定め、「畑辺地」では、小型消防自動車と畑地区観光トイレの設置計画を策定するものです。

議案第5号、議案第6号の「高島市辺地総合整備計画の変更につき議決を求めることについて」の2件は、「鹿ヶ瀬辺地」「黒谷辺地」に高島市消防団高島地域第2分団第5部に配備する小型消防自動

車の整備計画を追加するものです。

議案第7号の「平成22年度から平成27年度までの高島市過疎地域自立促進計画の変更につき議決を求めることについて」は、平成24年度以降の計画の中で変更が生じたもので、内容は高性能林業機械導入、朽木スキー場受入環境整備、朽木診療所新築移転および診療所医療機器購入を追加するものです。

議案第8号の「財産の無償貸付につき議決を求めることについて」は、「高島木の家づくりネットワーク」が計画されている市内産の素材を用いたモデルハウス建築、展示について支援するため市有地を無償貸与するものです。

議案第13号の「高島市税条例の一部を改正する条例案」は、たばこ税の税率の引き上げ、退職所得の税額控除の廃止、東日本大震災のような大規模災害に係る雑損控除額等

の特例と緊急に地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源を確保するため、個人住民税の均等割の税率を改正するものです。

議案第14号の「高島市債権の管理に関する条例案」は、下水道使用料、学校給食費、住宅使用料などの私債権のほか、農業集落排水使用料など強制徴収権を有しない公債権を管理するために制定するもので、この議案の審査の中で委員から債権者の見極めをしっかりとすること、意見等がありました。

それぞれの審査の中で、議案第13号「高島市税条例の一部を改正する条例案」は反対討論が、議案第14号「高島市債権の管理に関する条例案」は賛成討論が行われました。

審査の結果は、議案第13号は賛成多数で、他16議案は全員賛成で「可決すべきもの」と決定しました。

また議案第24号「高島市

## 文教福祉常任委員会

委員長 清水日出夫

### ◆平成24年度から3年間の介護保険料率を決定

今期定例会において、当委員会が付託を受けました議案第21号から議案第26号の条例案件6件の審査を行うため、3月1日に文教福祉常任委員会を開催しました。

おもな審査内容として、議案第25号「高島市介護保険条例の一部を改正する条例案」は、平成24年度から3年間の介護保険料率を設定するもので、軽減措置の考え方を巡って反対討論も行われましたが、採決の結果、賛成多数で「可決すべきもの」と決定しました。

議案第21号の「高島市立公民館の設置および管理に関する条例の一部を改正する条例案」では、公民館の分館を市民交流施設に位置つけた後の活用方針を中心に質疑を行いました。

児童発達支援施設の設置および管理に関する条例案」ではカンガルー教室の運営実態を確認し、議案第26号「高島市病院医師および看護師等就業支度金貸与条例の一部を改正する条例案」では、医師や看護師確保の状況について質しました。

採決の結果は、議案第21号から議案第24号、および議案第26号の5議案は、いずれも全員賛成で「可決すべきもの」と決定しました。



新築移転される朽木診療所

議案第13号の「高島市税条例の一部を改正する条例案」は、たばこ税の税率の引き上げ、退職所得の税額控除の廃止、東日本大震災のような大規模災害に係る雑損控除額等

また議案第24号「高島市



市民交流施設となった今津西分館